



新春のお慶びを 申し上げます



敦賀市長 河瀬一治

市民の皆さん、新年あけましておめでとう
ございます。

輝かしい新春を、健やかに迎えのことと
心からお喜び申し上げます。

本年は、敦賀市にとって、新たなまちづく
りの指針となる「第6次敦賀市総合計画」を
策定し、各種施策を実施していく最初の年と
なります。

これまで取り組んできた「誰もが住んでよ
かったと思うまちづくり」の成果を、市民の
皆さんに実感していただくことができるよ
う、みんなで明るく豊かな敦賀の未来を切り
拓いていこうという思いのもと、全力で取り
組んでまいります。

敦賀駅舎の改築につきましては、昨年、最
終的な駅舎デザインを決定いたしました。

このデザインは、当初のデザインに市民の
皆さんや関係者各位からご意見をいただき、
熟成を重ね、より深化させたものです。

また、バリアフリー化事業により、新たな
跨線橋が整備され、ホームへのエレベーター
や上りのエスカレーターも設置されます。

今後は、皆さんにとって更に便利で利用し
やすく、港まち敦賀の新たなシンボル、そし
て交流拠点としての敦賀駅を1日も早く実現
できるよう、より一層努力してまいります。

今後行われます工事により、市民の皆さん
にはご不便をお掛けしますが、引き続きご理
解とご協力をお願い申し上げます。

また、広域連携大学拠点につきましては、
その中核施設となる福井大学附属国際原子力
工学研究所が、12月の完成を目指し建設工事
を行っているところです。

完成後はこの施設を拠点に、トップレベル
の研究が行われ、世界に開かれた原子力・エ
ネルギー学研都市・敦賀を目指してまいりま
す。

一方、敦賀港の振興につきましては、昨年
10月に鞠山南地区多目的国際ターミナルが全
面供用を開始し、12月には国際コンテナ貨物
の取扱実績が過去最高となりました。

今後は、このターミナルを十分に活かすこと
ができるよう、なお一層のポートセールスに
努め、港の充実、強化を図り、敦賀港の更な
る飛躍に向けて取り組みを進めてまいります。

ところで、国や地方の財政状況に対する関
心が高まる中、市民の皆さんからも多くのご
意見が寄せられております。

現在、本市の財政状況は、全国的にも上位
に位置づけられる健全性を保っております
が、今後も行財政改革の推進により、力強い
財政基盤の確立に努めてまいります。

本年も、本市発展のため、誠心誠意努力し
てまいりますので、今後とも、皆さんの一層
のご理解、ご協力を賜われますようお願いい
たします。

本年が、皆さんにとりまして、素晴らしい
1年でありますことを心からお祈り申し上
げ、新年のごあいさつといたします。